



次に挑むその一回で、その壁は乗り越えられるかもしれない

校長 中野 敏英

もう 40 年以上も前の事です。私はある地方大学の二次試験のために、ビジネスホテルに泊まりました。到着した日の午後は、試験会場の下見をしました。ホテルから離れたところにあったのですが、試験当日バスだと遅れたりする心配があったので歩いてみました。30 分くらいかかったような気がします。翌日の試験のために大学構内には入れませんでした。校舎を見つめ、「これまで 1 年間頑張ってきたのだから必ず合格できる！」と自分に言い聞かせました。繁華街の食堂で一人夕食を食べ（験を担いでカツ丼にしました）ホテルへ戻りました。明日の数学と物理の試験に備え、これまで何回も解いてきた問題集を見直すことにしました。解き直し始めるとこの問題もやっておこう、あの問題もやっておこうといつの間にか深夜になっていました。このままでは寝不足になり、明日の試験本番に力が発揮できなくなると思い、「よし、この問題で終わりにしよう」と決心し、最後に物理の重心を求める問題を解いて就寝しました。

翌日、目覚ましのアラームで目が覚め、軽く朝食を食べ、試験会場に向かいました。自分の座席に座ると、言いようのない緊張感が襲ってきました。周りの受験生達が自分より優秀に見えて焦りまで出てきました。「まずい、完全に雰囲気のにまれている 落ち着くんだ 俺」と自分に言い聞かせました。試験開始のチャイムが鳴りました。震える手で試験問題を開くと、まさか！信じられない！昨夜ホテルで最後に解き直した同じ問題が出題されていたのです！「やった～！」と心の中で叫んでしまいました。この問題を解答してからは、心が落ち着き、最後まで取り組むことができ、合格できました。

本気で取り組んでも、壁を乗り越えられない時もあると思います。百回挑めば、その壁は越えられると言われれば、苦しくても辛くても頑張ることができると思いますが、回数がわからなければ、途中で諦めたくなることもあるかもしれません。もしかすると次に挑戦する一回で壁を越えられるかもしれないのに。壁を乗り越えられるかどうかは、自分を信じ切れるかどうかにかかっているのではないのでしょうか。ですから皆さんも、自分を信じて、もう少しだけ頑張ってみて下さい。

2 月の主な予定

日・曜	主 な 行 事	給食	日・曜	主 な 行 事	給食
2 月	都立推薦発表（3）	◎	14 土	土曜補習教室（英）	—
3 火	社会科見学（2）	○	16 月	生徒会朝礼 避難訓練	◎
4 水	連合技術家庭科展始	◎	18 水	職員会議 学校生活向上委員会 地域連絡協議会	◎
5 木	都立一般出願終（3）	◎	19 木	学校保健委員会	◎
6 金	社会科見学（1）	○	21 土	土曜補習教室（英・数） 都立一次検査（3）	—
7 土	土曜補習教室（英）	—	23 月	天皇誕生日（祝日）	—
9 月	新時間割始 弁護士出前授業（2） ESATJ1・2 あやめ学級新入生保護者説明会	◎	24 火	学年末考査（数・技家・音）	×
10 火	私立一般入試始（3）	◎	25 水	学年末考査（国・社・保体）	×
11 水	建国記念の日（祝日）	—	26 木	学年末考査（英・理）	×
12 木	各種委員会	◎	27 金	作品展準備	◎
13 金	海外派遣発表 拡大中央委員会	◎	28 土	土曜授業（学校公開）作品展	×

「大田区立中学校新聞コンクール入選」

大田区教育研究会中学校新聞教育部会では、各学校における新聞作りの成果を互に見合うことにより、その技術と内容をさらに向上させていこうという趣旨に基づいて開催しております。

(学習新聞の部) 入選「野辺山新聞」(1年)

<p>滝沢牧場で</p> <p>滝沢牧場では、いろいろな体験ができた。まずは乗馬体験だ。乗り方をレクチャーしてもらい、いざ乗ってみると少し揺れたが貴重な体験で、とても楽しかった。次は飼育体験だ。僕はヤギにすべてあげたのだが、食べる時に手をなめるので、少しすぐつたくて、とても不思議な感覚で、とても楽しかった。</p>		<p>飯盛山登山</p> <p>移動教室は一日に入り、飯盛山がとても楽しかったのだ。乗馬を終えたあと、獅子舞で集合写真を撮り、頂上へ足を踏み出した。しかし、山登りはそう簡単にはいかない。校長先生がおっしゃっていたように、序から数十分でピークに達し、ペースが落ちた。転びかけた人に大丈夫とクラスメイトが心配の声を、頑張つてなどといった言葉を思う言葉が多く聞えた。その後も険しい道が続いたが、協力したことによって頂上まで登りきれたのだ。またこれで終わりではない。</p>		<p>野辺山新聞</p> <p>発行所 大田中学校 1年 1組</p>
<p>移動教室1日目</p> <p>早朝から休憩を挟んで移動し、農林体験でお世話になったのは、長野市にある長野県農業大学校だった。豊かな自然に囲まれ、農業を学ぶ学校になる。自分たちは自分の体験談に書く。自分たちは農業ワークショップだったのだが、とても貴重な体験だった。一番うれしかった出来事は、生のトウモロコシを食べたことだった。生のトウモロコシは、僕は食べたことがなかったのだ。食べたものが新鮮だった。食べてみたところものすごく甘かった。</p>		<p>農林体験</p> <p>移動教室1日目の移動で、農家の方の畑によると、このトウモロコシはメロンと似たぐらいの糖度のようだ。糖かにとっても甘かった。甘がふれるほどのみずみずしさ、とてもおいしかった。また、木についているミニトマトを食べることもできた。食べてみる</p>		<p>レクで</p> <p>少し遅れてスタートしたレクリエーション。レク係が用意したのはハンカチ落とし、なんでもバスケット、震源地ゲーム、事前学習クイズだった。ハンカチ落としでは、先生が参加し、とても盛り上がった。なんでもバスケットではその人の「やさしさ」が見えた。鬼になって戸惑っている人を見て、無言で勝っていた。自分もこれを知って、こういうひとになってみたい。</p>
<p>編集後記</p> <p>今回は、みんなが思っていたこと、いろいろなことが、大田区立中学校新聞コンクールに入選したという経験が、とても貴重な経験だった。そして、移動教室でかかわったすべての人たちに感謝をします。</p>				

「大田区中学校生徒会代表者意見交流会」【12月25日(木)大森第三中学校】

生徒会代表者意見交流会では、大田区立中学校28校の生徒会役員生徒が集まり、分科会・全体会の形式で、各中学校における校内外の特色ある活動の状況報告や各学校の現状と今後の取組について意見交換と情報交換をしました。とても質の高い議論が交わされ、これからの自校の生徒会活動に生かしてほしいと思います。

(参加者)

【会長】

【副会長】

【書記】

【庶務】



「ものづくり教育・学習フォーラム」【1月17日(土)大森スポーツセンター】

中学校技術・家庭科で学習した知識や技能を生かし、生徒がものづくりの技術向上を図ること、また、競技会を学習の一つとして位置づけ、中学生の交流の場とすることを目的として実施しています。蒲田中からは展示の部に参加しました。

(作品展の部)

「幼児のためのカンガルー」(3年)

「幼児のためのつみ木」(3年)

「幼児のための絵本」(3年)

「幼児のための恐竜の卵」(3年)

「幼児のためのジグソーパズル」(3年)

「幼児のための輪なげ」(3年)

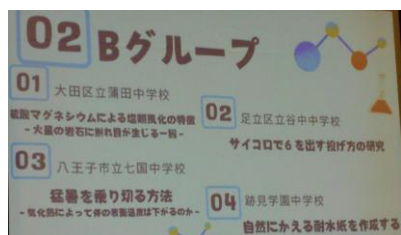


「第71回東京都中学校生徒理科研究発表会優秀賞」

【1月18日(日)豊島区立西巢鴨中学校】

大田区の代表として科学探究部が出場し、都内各地区から選抜された12校がポスターセッション形式で発表を行いました。当日は、多くの理科の先生達や保護者が参観する中、生徒達は、自ら作成したスライドを用いて堂々と発表していました。

優秀賞 「硫酸Mgによる塩類風化の特徴」 科学探究部 ○…発表者
(3年)、(3年)、○(1年)、○(1年)



「ポッチャ交流大会」【1月18日(日)東蒲小学校】

青少対蒲田東地区委員会による企画で、蒲田中学校から7名の生徒達が参加しました。みんな一所懸命にジャックボールめがけてボールを投じていました。年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべてに人が一緒に楽しめるスポーツだと感じました。(参加者)

1年:

2年:

あやめ学級2年:

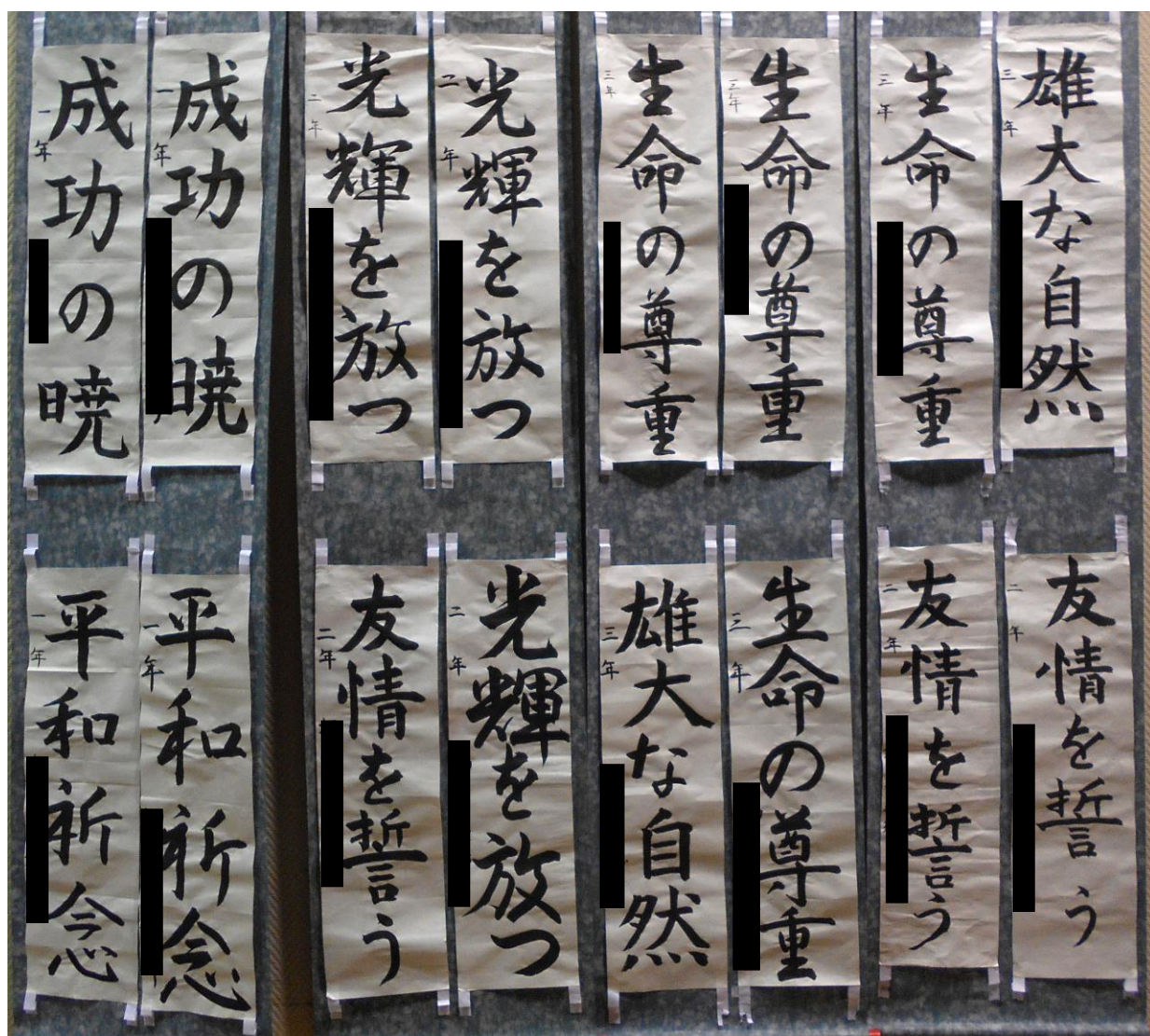


「連合書写展」【1月23日（金）～29日（木）池上会館】

大田区中学校国語部会では、冬休みの宿題として、みんなに書いてもらった書き初めの中から、学校の代表として選んだ作品を池上会館に展示しました。今年の決意や思いがよく表れていました。

- 1年「成功の暁」
「平和祈念」
- 2年「光輝を放つ」○
「友情を誓う」
- 3年「生命の尊重」
「雄大な自然」

○…席書会（1月29日 池上会館）参加生徒



【大会結果】（1月30日現在）

○剣道部

令和7年度 大田区中学校剣道新人大会（個人）

- 1年女子の部 準優勝
- 2年女子の部 第3位
- 2年男子の部 準優勝 第3位

